

鉄鋼製造プロセスのCO₂削減効果をお客様の価値に変える



社会全体がカーボンニュートラルへと舵を切るなか、Scope3(原材料)の観点からお客様の脱炭素ニーズに応えるグリーンスチール「NSCarbolex® Neutral」。日本製鉄の鉄鋼製造プロセスで実際に削減したCO₂排出量を任意の鉄鋼製品に割り当てる「マスバランス方式」を活用したこのグリーンスチールが、お客様の脱炭素化に貢献しています。

NSCarbolex® Neutral 4つの特徴

- 1 日本製鉄自身の製造プロセスの変革・改善等による、実際のCO₂排出削減効果を活用**
NSCarbolex Neutralは、日本製鉄が推進するCO₂削減プロジェクトにより追加性のある対策として実際に削減したCO₂排出量を、従来製品のCO₂排出量に割り当てた鉄鋼製品です。
- 2 独立した第三者機関による保証を取得し、証明書を発行**
第三者機関による保証*を取得し、日本製鉄が証明書を発行することで、公正さを担保します。
* 日本製鉄が追加性のある対策により実現したCO₂排出削減量と、日本製鉄におけるマスバランス法の運用の適切性について、第三者機関の保証を受けます。
- 3 お客様のScope3におけるCO₂排出量の削減に貢献**
証明書に記載されたCO₂排出削減量は、お客様のGHGプロトコルにおけるScope3排出算定量からの控除として報告できます。
- 4 日本製鉄が製造する、あらゆる鉄鋼製品に適用可能**
日本製鉄が製造するすべての鉄鋼製品を、NSCarbolex Neutralとして販売することが可能です。加えて、既に使用いただいている製品と同等の品質での提供が可能です。

お客様のCO₂排出削減ニーズにいち早くお応えする

「NSCarbolex® Neutral」は、日本製鉄が展開するNSCarbolexブランドの一つで、「マスバランス方式」を適用したグリーンスチールです。マスバランス方式とは、日本製鉄が推進するCO₂排出削減プロジェクトによって自らが実際に削減した効果を従来の製品に任意に割り当てる手法で、それによりお客様のScope3における原材料のCO₂排出低減に貢献するとともに、鉄鋼業の脱炭素投資への促進を通じて社会全体のカーボンニュートラルにもつなげることが出来ます。

具体的には、鉄鋼製造時に排出するCO₂に対して、追加性のある対策※を行うことで達成した削減量をプロジェクトごとに算定し、算定したCO₂削減価値を掌握・管理し、その財源をベースにCO₂削減証書を発行するものです。NSCarbolex Neutralとして販売する製品については、対象製品における鉄鋼製造時のCO₂排出量を100%削減したことを示す証書とともに、お客様のニーズに合わせたグリーンスチールをご提供することが出来ます。



日本製鉄(株) 環境政策企画部 堂野前 等 部長代理

鉄鋼業はもともと低炭素化が容易ではなく、高炉水素還元など革新的な脱炭素技術開発・実装にはまだしばらく時間がかかります。そうしたなかで、このマスバランス方式を取り入れることにより、日本製鉄が鉄鋼製造プロセス改善などのプロジェクトで実現したCO₂排出削減価値を、現行の社会構造の変化を待つことなく、いち早くお客様にお届けすることが出来るわけです。

第三者機関が認証。日本が世界をリードする取り組み

マスバランス方式で重要になるのは「公正性と透明性」です。NSCarbolex Neutralに付帯するCO₂削減証書はすべて第三者機関による認証を受けていますが、認証の基準となる日本鉄鋼連盟のガイドラインは一般公開されており、また同ガイドラインはISOなどの国際基準に照らして作成されたものです。

こうしたマスバランス方式の取り組みは、もともとは欧州の鉄鋼メーカーが先行していましたが、私もメンバーとして参加してまもなく日本鉄鋼連盟のガイドラインが世界鉄鋼協会(ワールドスチール)のガイドラインの叩き台になるなど、日本が国際的にリードしている状況です。

日本の鉄鋼業は世界で最もエネルギー効率が高く、極限まで省エネルギーを追求しています。そうしたなかで、次の革新的な技術開発によるカーボンニュートラル実現までの移行期にある今、マスバランス方式の導入は極めて重要な取り組みであり、私自身も大きな意義を感じています。お客様にNSCarbolex Neutralの価値をご理解いただき、さらなる普及につなげていきたいと思っております。(談)

※ 日本製鉄が自らコミットした対策の結果、日本製鉄におけるScope1+2の排出が現実的に減少したものの。

マスバランス方式における鉄鋼製品における

